

貴社設備をご安全にお使いいただくために



燃焼装置の火災や、急な故障による復旧の遅れは、企業にとって経営・生産・接客の各方面で大きな損害を生むことは間違いなく、使用者はそのリスクを十分に把握し、対策を事前に講じる必要があります。

そのため、弊社はガス会社様・塗料会社様・炉メーカー様・商社様とともに性能点検（法定点検）の推進活動を致しております。

（労働安全衛生規則・昭和47年9月30日労働省令第32号/平成19年3月30日厚生労働省令第47号）

こんなトラブルはありませんか？

★下の項目に当てはまる症状があれば要注意!!

不具合の症状	考えられる原因	考えられる最悪のリスク
ときどき失火・不着火となる	部品の老朽化 調整不良	人身事故 リセット複数回で炉内爆発発生 復旧しなくなると営業的損失
燃焼途中で失火する	調整不良 炉内酸欠 ガス圧力低下	未燃ガス流出で爆発の可能性
火がついていないのに失火にならない	プロテクター、ウルトラビジョン、回路の不具合	人身事故 再点火時に大爆発
乾燥炉内に入ると目が痛い	有機溶剤の影響 一酸化炭素の発生	人身事故 一酸化炭素の発生なら作業員様の健康を害するまたは死に至る
温度設定が利かない	温調計、コントロールモーターの不良 バーナーの詰まりによる出力低下	生産ができない、または製品の質が悪いなどの営業的損失が出る
何年も点検や修理をしていない	管理不行き届き	突然の事故や故障の発生リスクが高い。 今まで大丈夫はこれからも大丈夫ではない。

お問合せは